

自然環境保全部会の取り組み

目的	背景
● 自然環境の保全と持続可能な地域づくりを推進する ● 伊豆高原の豊かな自然を活かしたまちづくり ● 良好な環境を維持するための条例化の検討	● 観光地としての魅力を維持するための環境保護の重要性 ● 地域住民と観光客が共生できる持続可能な環境整備の必要性

2つの取り組みを実施

良好な環境が広がり 快適に暮らせるまちづくり

勉強会の開催

- ・「伊豆高原の自然を守るために知っておきたい3つのこと」というテーマで事例や活動内容について共有

リーフレット制作

- ・SDGs推進補助金を活用し、地域住民や移住者向けに「自然環境保全リーフレット」を作成し、自治体、不動産会社等に配布。

空き家対策

空き家寄付バンクの検討

- ・空家特例法改正を受け、「空き家寄付バンク」設立を検討

NPO法人設立

- ・不動産を扱えるNPO法人設立を目標に検討をすすめる

伊東市へのお願い

- 勉強会等の住民同士の対話の場、情報共有の場に、参加頂き、共同で環境保全を推進して頂きたい
- ・2023年の空家特措法改正に基づき、市と協力して空家活用促進区域の指定を検討する
- 不動産業者と行政の連携を強化し、リノベーションや活用事例を増やす。

伊豆高原エリア次世代におくる**未来の美しいまちづくり**